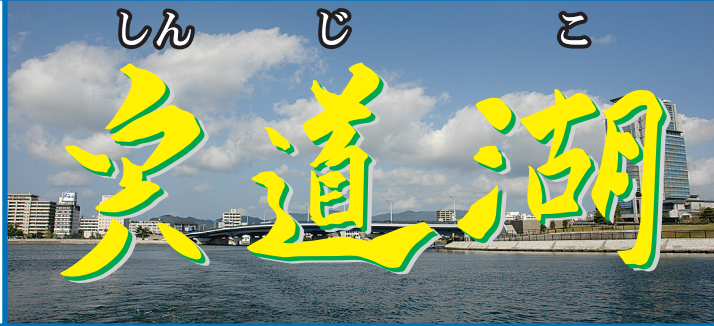




国立病院機構のシンボルマーク



独立行政法人国立病院機構
 **松江医療センター**
呼吸器病センター
 〒690-8556
 松江市上乃木5丁目8-31
 TEL (0852) 21-6131 FAX (0852) 27-1019
 URL <https://matsue.hosp.go.jp/>

発行責任者
 院長 中島 健二
 編集者
 事務部長 前田 悟

● きくじ ●

- 教育研修部コラム
「ご専門は？」 …… 2～3
- 老人看護専門看護師
としての活動 …… 3
- トピック：平成のおわりと
ナースキャップ …… 4
- 5月28日「看護フェア」を
開催して …… 4
- 「神経・筋ブートキャンプ
(Boot Camp)」開催 …… 5～6
- 地域医療連携交流会開催の
お知らせ …… 6
- 重症児デイケアにじ イベント行事
「ようこそ華麗なる和の世界へ」… 7
- 顧問弁護士大元先生による
研修会のお知らせ …… 8
- 松江を駆ける …… 9～10
- ふれあいまつり予告 …… 11
- 開業医紹介コーナー …… 12
- 地域医療連携室だより …… 13
- 国内最大級の
病院ネットワーク…… 14～15
- 外来診療表 …… 16

日本三大船神事の一つホーランエンヤ

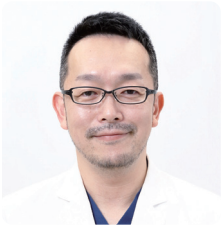
松江の令和時代の幕開けはホーランエンヤでした。城山稲荷神社のホーランエンヤは大阪天満宮の天神祭と厳島神社の管絃祭と並ぶ日本三大船神事の一つです。

(撮影者 看護師 江角 きなり)



基本理念 私たちは、真心と 思いやり をもって良質な医療を提供します。





～ 教 育 研 修 部 コ ラ ム ～

「ご専門は？」

呼吸器内科医長・教育研修部長 門脇 徹

平成が終わり、令和がやってきたこの春。新人の皆さんにとっては、入職後からまさに怒涛の数ヶ月だったことでしょう。例年この時期のコラムには新人さんにアドバイスの的なものを書き続けていますので、今年もそのようにしてみますね。

今回のコラムでイタイコト。それは新人さんには自分なりの「専門」を持つことをお勧めしたい、ということです。「専門」を決めると自分の幅が狭まるようなイメージがあるかもしれませんが、実はその逆です。「専門」を突き詰めていくと、逆説的ですが世界が広がっていくと私は考えています。「専門」を持つにはもちろん確固たる「基礎」が必要です。あなたは既にその職種の資格を手にし、日々「基礎」を固めているのです。だから自信を持って、自分ができる、と思ったら、次のステップに行こうとする姿勢を持ってほしいのです。日常業務の中にも突然「専門」性の高い出来事にきつと遭遇していることでしょう。「まだわからないから…」と畏れおののいてはいけません。それはチャンスなのです。

あなたの「専門」の候補は多分勝手に向こうからやってきます。目の前にあるものを「これオモロイ！」と思えるかどうか？、次にその「オモロイ！」と思ったことについて我を忘れるくらい取り組むことができるかどうか？この2つの問いに対して「Yes！」と答えることができれば、「専門」になりうるものでしょうし、コツコツと続けていけばおそらくライフワークみたいなものになるでしょう。こんな話をすると「専門」の定義が気になるかもしれません。確かに、称号や業績があれば「専門」と言いやすいでしょう。しかしそれらはあくまで他者の判断材料です。実はそれらは望めば得ることは可能だし、案外後からついてくるものです。もちろん先にそれらを欲するのであれば得てから「専門」を名乗ればいいとは思いますが、まずは、「オモロイ！」というものに対して高い知識や技術を得る努力をして、仕事をし続ける、という姿勢がまさに「専門」家として重要でしょうし、それが「専門」

性の高い仕事において必要不可欠な能力だと思います。

私は呼吸器内科医ですが、自分なりの「専門」を見つけたのは医者になって3年目の夏でした。国立療養所愛媛病院（現：国立病院機構愛媛医療センター）で呼吸器内科医として1年目の頃でした。そこではたくさんの呼吸不全患者さんとの出会いがありました。当時自分が困っていたのが、呼吸不全が進行して炭酸ガスがたまっている患者さんの対応でした。そんな時にとあるメーカーの担当者の方から頂いたのが、今こそ「専門」としているマスク式の人工呼吸（非侵襲的陽圧換気（NPPV））器のパンプレットでした。当時の愛媛病院でもNPPVを導入している患者さんはそこそこおられました。自分にとっては未体験の治療でした。指導医の先生に相談しながら見よう見まねで開始したところ、担当患者さんの炭酸ガスがみるみるうちに下がっていき、どんどん良くなっていきました。この現象が自分の中でまさに「オモロイ！」という体験であり、これをきっかけにNPPVの世界にどっぷり浸かり、自分の中でなんとなく「専門」と思えるようになりました。その後進んだ大学院では実験がうまくいかず、結局NPPVの臨床研究の論文で学位をとることになりました。この頃には完全にNPPVを「専門」と思うようになりました。その後もブレずにコツコツと続けているうちに今となっては私のライフワークになりました。この「専門」が軸となり、関連する他の領域も「専門」となっていく、自分の医師としての幅が広がり、人と人との繋がりまでどんどん広がっていきました。

このように「専門」との出会いは偶然でした。若かりし自分は毎日が必死で時間的にも精神的にも余裕のない状況ではありましたが、それが故に目の前の患者さんや仕事に正面から向き合い続けたからこそ、今となっては必然的な出会いだったと思えるその「偶然」、を見逃さなかったのだと思います。ひとつ「専門」を持てるのももちろんその領域に深みや高まりや自信が出てくるだけでなく、「専門」以外の自分の仕事の領域

の質も上がります。おそらく「専門」に対する学習効果や成功体験が、「非専門」にも活かされてqualityが上がるのだらうと勝手に考えています。最初のうちから「専門」は持たない方がいいというご意見をお持ちの方も多いでしょうが、ちゃんとやればやるほど「専門バカ」には案外ならないものです。

1年目の今、将来のあなたの「専門」に出会う機会は少ないでしょう。それはまだ多分準備不足だから、です。しかし準備ができてきたり、経験すればするほど、「専門」に出会える確率が高くなっていきます。「オモロイ！」と思えたことをそのままにせず、「オモロイ！」と感じたことにしっかりと向き合ってください。それは将来のあなたの「専門」となりうる可能性

を秘めたものですから。「専門」を見つけることができるとかなり幸せです。それが高じてライフワーク的になると相当幸せです。このような過程で幸せになるためには、月並みですが、やはり「基礎」を疎かにはできません。ここまで書くところのコラムを毎回読んでくださっている皆さんは、オチがそろそろ見えてきたと思います（笑）。このコラムは教育研修部コラムですので、ちゃんといつものオチにして終わらしましょう。

「基礎」をしっかりと身につけるために教育研修部をぜひご利用ください。「専門」にご興味があれば、院内認定のコースもご用意しております。教育研修部は皆さんの“幸せ”をお手伝いします！さあ、みんなで頑張りましょい！

老人看護専門看護師としての活動

4階西病棟 看護師 山根 裕子

老人看護専門看護師とは、『高齢者が入院・入所・利用する施設において、認知症や嚥下障害などをはじめとする複雑な健康問題をもつ高齢者のQOL（生活の質）を向上させるために水準の高い看護を提供する』ことを使命としています。私は昨年、老人看護専門看護師として認定され、呼吸器内科病棟で勤務しながら認知症ケアチームとして組織横断的に活動しています。

個人差はありますが、高齢者は様々な加齢変化から、新しい環境に適応することが難しくなります。特に認知症をもつ方は、記憶の障害に加えて時間・場所・人物の認識なども障害されます。そのため、身体の調子が悪い時に入院という環境変化が加わることで、混乱をきたしやすくなります。認知症ケアチームは、患者さんの混乱の予防・混乱の緩和や悪化を防ぐため、家族や主治医・看護チームや多職種と一緒に必要なケアを考えています。さらに、認知症をもつ患者さんや意思表示が困難な高齢者では、治療選択や胃ろう造設などの処置選択の際に、本人の意思が反映されにくい現状があります。

高齢者が、最期まで意思をもった存在として尊重されるよう、その方の認知機能や理解に合わせた説明や聞き方で確認をしています。意思表示ができない場合でも、家族と一緒にそれまでの本人の生き方・考え方から「どんな選択を望むか」を一緒に考えています。

当院では、地域医療連携室を通して出前講座も行っています。高齢者や認知症をもつ方のケアにお困りでしたら、お気軽にお問合せください。

毎週、多職種でカンファレンスをしています



トピック：平成のおわりとナースキャップ

診療看護師 中村 光太



こんにちは、診療看護師の中村です。普段、穴道湖の寄稿は診療看護師に関連した内容で行っていますが、今回は改元後初の穴道湖となりますので、時代の移り変わりに関して寄稿したいと思います。

4月に平成が終わり、令和に移り変わりました。看護の世界においても、ほとんど見ることが無くなったものがあります。そう、ナースキャップです。「ナースキャップが被りたいから看護師になる！」と言われるほど、白衣とともに看護の象徴とされていました。しかし、ナースキャップを毎日洗うことができないため不衛生となる、院内感染の原因になり得るなどの理由で廃止され、ワンピースの白衣とナースキャップというスタイルの看護師はドラマの中で稀に見かけただけとなりました。

さて皆様、男性看護師のナースキャップがどのようなものかご存知でしょうか？看護師養成校に入学すると戴帽式という式典でナースキャップを戴くこととなりますが、男性看護師の帽子は板前さんが着用する和帽子です。若干の違和感があります。実習先でかぶる事はないので、一度きりの着用です。

近年はナースキャップが廃止されたことにより、戴帽式が宣誓式という式典に変化している養成校もあると聞いています。おそらく10年後は、誰もナースキャップのことを思い出すこともなくなるのだらうと、板前さんの和帽子を見て思いにふけるのでした。



5月28日「看護フェア」を開催して

1階病棟 看護師 高松 みさと



『看護の日』に因んだイベント「看護フェア」を、5月28日にみしまや上乃木店で行いました。悪天候にも関わらずおよそ40の方々に参加して頂き、地域の方々が自身の健康に関心を持っておられると感じました。血圧・身長体重・骨密度・体組成測定や、老人看護専門看護師による看護相談を行いました。体重や血圧の測定を日常的にされている方は多いのですが、体組成や骨密度は測定する機会が少ないため、地域の皆さんにとってご自分の健康について知っていただき、相談できる場になったのではないかと感じました。看護相談では認知症の予防方法、困った時の相談場所など、積極的に質問や相談をされていました。今回の看護フェアを通して、地域の方々の健康を応援し、地域の方に当院のことを知って頂く機会となったのではないかと思います。

また、院内では、病院の売店横のホットコーナーに病棟の様子や特徴を書いた病棟紹介ポスターを掲示しました。病棟紹介ポスターと一緒に『私の家族』というテーマで職員の子供さんたちが描いた絵を展示しました。個性あふれる微笑ましい絵に患者さん、家族の方々、職員から癒されるとの感想をいただきました。病棟では、看護師から受け持ち患者さんへメッセージカードを作成し、配布を行いました。

私は今回初めて看護フェアに参加して、さまざまな健康問題があることを知り、それらに沿った助言や指導を行うことの難しさを感じました。この経験を日々の看護にも活かしていきたいです。

開催・運営にあたり、事務部門にもご協力頂きました。たくさんのご参加とご協力ありがとうございました。



「神経・筋ブートキャンプ (Boot Camp)」 を開催しました！

教育研修副部長 古門 千代美

去る 5 月 18 日 (土) 9 : 00 ~ 12 : 10、当院大会議室において「神経・筋ブートキャンプ」を開催しました。教育研修部は、これまで当院職員を対象とした時間外研修のマネジメントを行ってきました。この時間外研修は、各専門部門が企画するもので平日の夕方に開催しています。しかし近年は、“働き方改革”が言われ始めた影響か、参加率低迷という状況がみられていました。このため、昨年度より『休日に行く』という新たな教育スタイルを取り入れたのです。ブートキャンプは、十数年前？にブームとなったエクササイズからの発想で、“短時間に集中的に休まず行う”ということイメージしてのネーミングです。

昨年度は「呼吸器ブートキャンプ」を休日の 9 : 00 ~ 15 : 00 に実施

5/18(土)
9:00-12:10

神経・筋 ブートキャンプ



参加は君の自由だ！

すべて受講してもOK！
希望のコマだけ受講してもOK！

時間	講師	講義タイトル
9:00-9:30	古和Dr.	① 神経症候学
9:30-10:00	細田Dr.	② パーキンソン病
10:00-10:30	足立Dr.	③ 筋萎縮性側索硬化症 (ALS)
~ 10分休憩 ~		
10:40-11:10	下山Dr.	④ 筋ジストロフィー
11:10-11:40	深田Dr.	⑤ 認知症
11:40-12:10	門脇Dr.	⑥ 神経筋疾患の非侵襲的呼吸管理

申込み締切り ▶ 5/8(水) お問い合わせ先 ▶ 教育研修部

参加希望の方は、各部署へ配布した案内用紙をご確認ください

し、86名の参加がありました。今年度は、教育研修部運営委員の臨床研究部長足立芳樹先生から“神経・筋もやりたい”との要望もあり実施し、総勢82名が参加くださいました。昨年度に引けを取らない状況に企画側としても安堵しました。当日は、10年に一度の全国的にも珍しい船神事「ホーランエンヤ」が開催される日と重なってしまいました。宍道湖にかかる数本の橋が通行規制される状況で、皆さん無事に病院へ辿り着けるのだろうか、遅刻者続発??と心配していました。しかし、遅れることなく、看護部、薬剤部、リハビリ、療育指導室、臨床検査科などメディカルスタッフの方々など会場を埋め尽くす参加でした。

お忙しい中、ご講義くださいました脳神経内科の先生方、また勤務調整にご協力くださいました各部署長をはじめ、勤務された職員、参加者の皆様に心から感謝申し上げます。今回の講義により、疾患や呼吸管理の理解が深まり、明日からの実践に役立つものとなれば幸いです。

大盛況となったこの2年間の休日の時間外研修。新しい教育スタイルは、皆様のお役にたてましたでしょうか？今後も、皆様のお役にたてる研修会を企画していきたいと思っております。ご意見等ありましたら教育研修部まで、どうぞよろしくお願いいたします。

尚、8月31日（土）には、ブートキャンプの第3弾「プレゼンブートキャンプ」を同様のスタイルで行う予定です。機会がありましたら、是非ご参加ください。お待ちしております。



地域医療連携交流会開催のお知らせ

地域医療連携交流会は連携させていただいている医療機関や開業医の先生方をご招待して当院との交流や連携を促進する目的で開催しています。

日時：令和元年10月24日（木）19時～

場所：松江エクセルホテル東急

内容：肺疾患懇話会
懇親会

お問い合わせ先
松江医療センター 地域医療連携室
TEL：0852-24-7671

重症児デイケアにじ イベント行事 「ようこそ華麗なる和の世界へ」

療育指導室 保育士 寺本 昌子

6月3日、5日両日にわたって『ようこそ！華麗なる和の世界へ』と称して年一回恒例となったデイケアにじのイベント行事を催しました。昨年のイベント行事でドレスを着たことから「今年は和装したいね～」の声が聞こえ、ご家族の多大なるご厚意に甘えこのイベントを開催する運びとなりました。

当日は、診察がおわると即席衣裳部屋(?)にて身支度が始まります。みなさん化粧を施すだけでパッと華やかな印象になり、即席ヘアメイク係も気分が上がってきます。和服に袖を通し帯をして車いすに乗ると、なんだかいつもとは違う雰囲気、周りのご家族、スタッフたちから思わず笑みと感嘆の言葉がこぼれました。

『和』を意識して着物を着たならば、次は生け花でも活かしてみよう！ということで『デイケアにじ なんちゃって流 華道部』の部活動です。当日までの療育でみんなが作った花器(パック・ペットボトルの再利用ですが…)に、折り紙やおはながみで製作した造花と、摘んできた草花など生花をミックスした『なんちゃって生け花』に挑戦！ご家族の方たちも、患者さんとあれこれ相談し、考えながら素敵なアレンジメントが出来上がりました。患者さん、ご家族にいつもとは違うデイケアにじの雰囲気を感じて、喜んでいただけたこと、なによりご家族のご協力でスタッフと家族と一緒に、このイベントを作り上げられたことに感謝と喜びを感じました。皆様、ありがとうございました。



顧問弁護士大元先生による研修会のお知らせ

医療安全管理係長 小林 里美

医療安全の取り組みとして、毎年顧問弁護士を講師に研修会を開催しています。5回目となる今年は「訴訟にならない為に ～日頃から気をつける事～」と題して、実際の裁判事例を用いて訴訟にならないように医療者が気をつけることや、カルテ記載の要件等について講演していただく予定です。また、グループでのディスカッションをしながら、講師とのQ&Aも行います。

医療機関にお勤めの方でしたら、事務の方でも、介護士の方でもどなたでも参加できます。ぜひ、この機会と一緒に学びませんか？

*会場準備の都合により、事前申込みをお願いいたします。

申込み方法：別紙参加申込書にて9月5日（木）17時までに松江医療センター医療安全管理室宛にFAXで申込みをお願いします。（申込用紙が必要な方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。）



訴訟にならない為に ～日頃から気をつけること～

日時：2019年9月18日（水） 17：30～19：00

場所：松江医療センター 3階大会議室

松江市上乃木5丁目8-31

講師：大元・秋山法律事務所 大元 和貴 弁護士



◆問い合わせ先◆

松江医療センター

医療安全管理室 医療安全管理係長 小林

TEL (0852) 21-6131 (代表)



松江を駆ける

庶務班長 星原 昌美

あと10年は戦える！

2019年5月、令和最初の月と十年に一度の祭りが重なり、そこに居合わせることができたのはなんと幸運なことでしょう。今年開催されるのは以前から決まっていたのですが、今回は改元と重なりました。しかも令和が始まった月です。絢爛豪華な日本三大船神事の一つが松江の令和の幕開けを飾りました。

日本三大船神事とは、大阪天満宮の天神祭、厳島神社の管絃祭そして松江城山稲荷神社式年神幸祭（ホーランエンヤ）とされています。ホーランエンヤは5月18日（土）の渡御祭、5月22日（水）の中日祭、5月26日（日）の還御祭と三部構成で行われました。

渡御祭は、城山稲荷神社の御神霊を陸行列で大橋川までお運びし、御輿船にお移し大橋川から中海に出て阿太加夜神社へ向かいます。中日祭は、権伝馬船から陸船に乗り換え阿太加夜神社へ向かい、境内で踊りを奉納します。還御祭は、渡御祭とは逆に阿太加夜神社から御神霊を城山稲荷神社にお送りします。

その祭りの始まりは城山稲荷神社です。写真は8時30分頃松江城内の城山稲荷神社で祭典が行われ御輿が出発する様子を撮影したものです。神社の中は限られた人しか入れなかったため祭りの様子をうかがうことはできませんでした。日本三大船神事の一つであるためでしょうか文化庁の関係者も立ち会っていました。海外からのマスコミも取材に来ていました。



次の写真は城山稲荷神社から松江大橋までの陸行列を撮影したものです。ホーランエンヤは権伝馬船が宍道湖大橋からくびき大橋の四橋間で権伝馬踊りを披露しながら回り、約1kmに及ぶ大船団で進んでいくという風景をイメージされると思います。城山稲荷神社の神事から松江大橋までの陸行列の様子は、水上の様子とは正反対で肅々とした感じでしたが、陸地での様子も知ることで



一層ホーランエンヤに興味を覚えることができました。



次の写真は船首には歌舞伎役者のような衣装を着た男型の「剣権（けんがい）」、船尾には女型の衣装を着た「采振（ざいふり）」が「権伝馬船（かいでんません）」を華やかに彩っています。剣権が権を剣に見立てた「キレッ、キレッ」の踊りに観衆は見入っていました。



もう一つの写真は中海に向かい大橋川を進む船団の様子を撮影したものです。松江市中心部に架かる穴道湖大橋、松江大橋、新大橋、くにびき大橋の4本の橋の間を旋回したあと全長約1キロメートルにわたる大船団が大橋川を進んでいきます。海外から

も観光客やマスコミも来ており主催者発表では14万人の観衆が集まりました。最近叫ばれるインバウンドの流れを感じました。3日にわたるホーランエンヤには主催者発表によると約8万5千の人が訪れたとのことです。松江が日本中に世界中にその伝統を伝えた瞬間でした。日本中で今こうした伝統文化を継承していく担い手が不足しているという報道をよく耳にするかと思います。ホーランエンヤに携わっている、馬潟地区、矢田地区、大井地区、福富地区、大海崎地区でも同じく人材



不足で苦勞をされていることを報道等で知りました。日本中をはじめ海外からも取材がきてホーランエンヤの魅力を中心に情報発信できたと思います。末永くホーランエンヤが開催されるよう願っています。

前回の祭りが行われた平成21年。当院は新病棟完成前で活気づいてました。今回は令和の時代の幕開けを迎えてますます地域に貢献していくところです。10年後つぎに開催され

る令和11年、当院はどのように地域と関わっているのでしょうか。平成から令和にかけては災害、事件と暗いニュースが多かった印象があります。しかし、ホーランエンヤはそんな暗い世相など吹き飛ばしてくれる活気があります。このエネルギーで松江は次のホーランエンヤまであと10年は戦える！そう感じる事ができる松江を彩る大水上絵巻でした。



ステージコーナー

音楽イベントなど

作品展示・即売コーナー

療育活動・リハビリで作成された作品の展示
Tシャツ・七宝焼・アイロンビーズなどの即売

療育体験コーナー

マッピング・七宝焼・トリックアート

体験コーナー

ハンドマッサージ・リラクゼーション
気管支鏡

リハビリ体験

簡単なテストと体操でロコモを予防しよう

市民公開講演会

脳神経内科講演
「(仮)認知症について」

呼吸器内科講演
「(仮)咳について」

健康相談コーナー

模擬店

スタンプラリー

見よう! 聞こう! ふれあおう!



10/5 土 10:00~14:30

開催予告

入場無料・雨天決行

国立病院機構 松江医療センター
ふれあいまつり

<主催・会場>

国立病院機構 松江医療センター 呼吸器病センター

〒690-8556 松江市上乃木5丁目8番31号

TEL : (0852)21-6131 FAX : (0852)27-1019 ホームページ : <https://matsue.hosp.go.jp/> お問い合わせ先 : 管理課 星原



開業医紹介コーナー

病病・病診連携 No.26

まつしま脳神経内科クリニック

当院は下東川津町に開院して15年目を迎えました。神経内科専門医として、認知症、脳卒中、頭痛、めまい、てんかん、末梢神経障害などを中心に診療をしていますが、それに特化しているわけではなく通常の一般内科診療も行っています。往診、訪問診療も出来るだけご要望にお応えできるように努めています。また理学療法士、作業療法士による通院・訪問リハビリテーション、関節痛などに対する温熱治療も行っています。診断に関してCT、レントゲン、頸動脈エコー、脳波、心電図、脈波検査などを行っていますが、どうしても更なる精密検査が必要な方、特に神経変性疾患の診断には松江医療センターの脳神経内科の先生方にたいへんお世話になっています。また長年にわたる罹病で内服薬が効かなくなってきたパーキンソン病の方や、人工呼吸器が必要となった筋萎縮性側索硬化症の方などの入院加療もお願いしています。



呼吸器内科・外科の先生方には肺がんを始め種々呼吸器疾患の併診をしていただき、たいへん心強く感じています。扱う疾患の特性もあることから一開業医での診療の限界もあり、より一層の病診連携を何卒よろしくお願いいたします。

外来受付時間	月	火	水	木	金	土	日	祝
8:30~12:30	●	●	●	●	●	●		
15:00~18:00	●	●		●	●			

休診日：日・祝

備考：水・土曜AMのみ 臨時休診あり

※原則予約制としております

松江市下東川津町42-5

☎ 0852-59-5678

まつしま脳神経内科クリニック

院長 松嶋永治



地域医療連携室だより 第35号

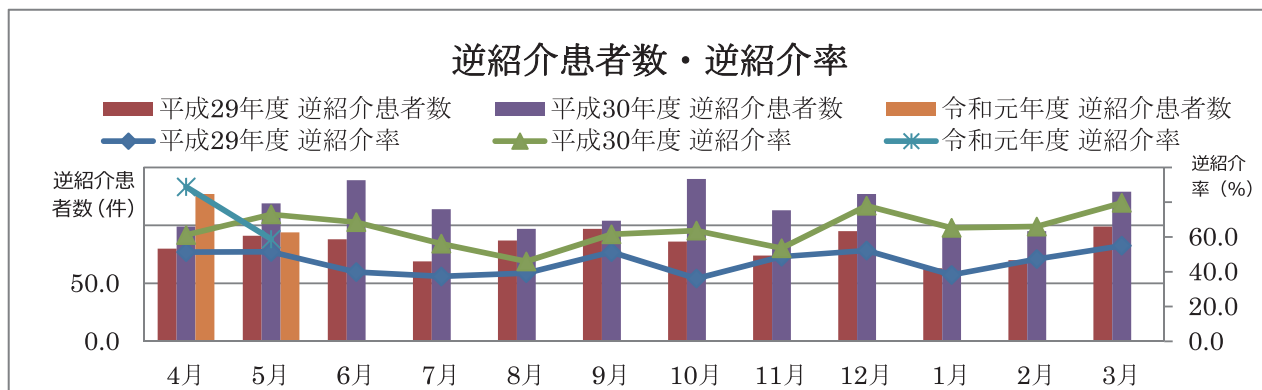
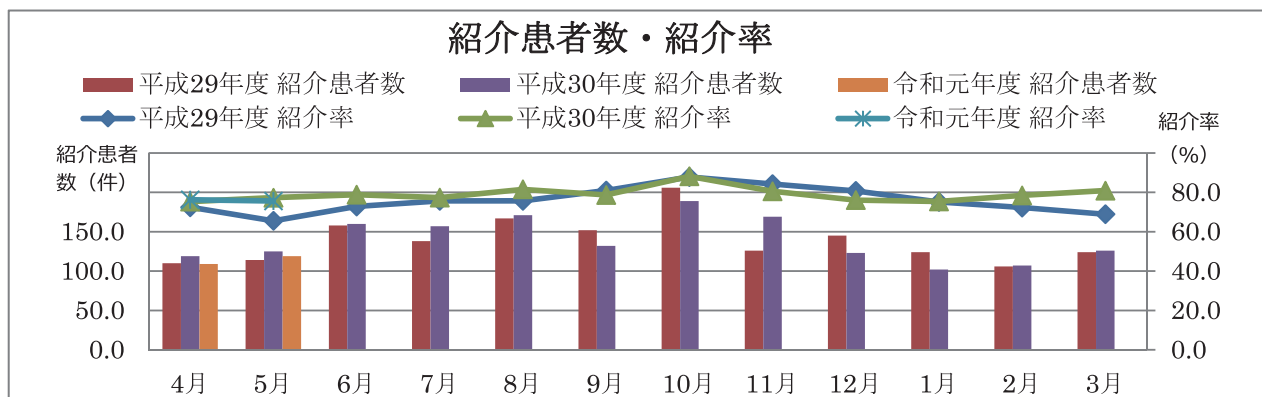
2019年7月



【時間外の対応について】

呼吸器疾患で緊急にご紹介いただく患者さまに
つきましては24時間対応させていただいておりますので
夜間・休日に関わらず下記にご連絡ください。
☎0852-21-6131 (代表) または 0582-24-7671 (地連)

1. 紹介患者数・紹介率／逆紹介患者数・逆紹介率の推移

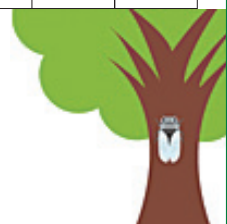


2. 退院支援データ 毎週対象病棟で退院支援カンファレンスを実施しています。

		H31 4月	R 1 5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	H31 3月
退院支援患者 (人)		194	178										201
退 院 先	在 宅 (人)	112	83										110
	施 設 (人)	1	2										2
	病 院 (人)	16	7										3



※逆紹介率とは、当院から開業医さんや他の病院へ紹介させて頂いた患者さんの割合です。
逆紹介率 = 逆紹介患者数 ÷ 初診患者数 (休日、夜間の救急患者数を除く。)



全国141の病院

<p>130.熊本再春医療センター</p> 	<p>118.大牟田病院</p> 	<p>101.東広島医療センター</p> 	<p>93.米子医療センター</p> 	<p>86.兵庫あおの病院</p> 	<p>79.南京都病院</p> 	<p>72.敦賀医療センター</p> 	<p>66.東尾張病院</p> 
<p>131.大分医療センター</p> 	<p>119.福岡東医療センター</p> 	<p>102.賀茂精神医療センター</p> 	<p>94.松江医療センター</p> 	<p>87.兵庫中央病院</p> 	<p>80.大阪医療センター</p> 	<p>73.あわら病院</p> 	<p>67.豊橋医療センター</p> 
<p>132.別府医療センター</p> 	<p>120.佐賀病院</p> 	<p>103.関門医療センター</p> 	<p>95.浜田医療センター</p> 	<p>88.奈良医療センター</p> 	<p>81.近畿中央呼吸器センター</p> 	<p>74.東近江総合医療センター</p> 	<p>68.三重病院</p> 
<p>133.西別府病院</p> 	<p>121.肥前精神医療センター</p> 	<p>104.山口宇部医療センター</p> 	<p>96.岡山医療センター</p> 	<p>89.やまと精神医療センター</p> 	<p>82.大阪刀根山医療センター</p> 	<p>75.紫香楽病院</p> 	<p>69.鈴鹿病院</p> 
<p>134.宮崎東病院</p> 	<p>122.東佐賀病院</p> 	<p>105.岩国医療センター</p> 	<p>97.南岡山医療センター</p> 	<p>90.南和歌山医療センター</p> 	<p>83.大阪南医療センター</p> 	<p>76.京都医療センター</p> 	<p>70.三重中央医療センター</p> 
<p>135.都城医療センター</p> 	<p>123.嬉野医療センター</p> 	<p>106.柳井医療センター</p> 	<p>98.呉医療センター</p> 	<p>91.和歌山病院</p> 	<p>84.神戸医療センター</p> 	<p>77.宇多野病院</p> 	<p>71.榊原病院</p> 
<p>136.宮崎病院</p> 	<p>124.長崎病院</p> 	<p>114.小倉医療センター</p> 	<p>99.福山医療センター</p> 	<p>92.鳥取医療センター</p> 	<p>85.姫路医療センター</p> 	<p>78.舞鶴医療センター</p> 	
<p>137.鹿児島医療センター</p> 	<p>125.長崎医療センター</p> 	<p>115.九州がんセンター</p> 	<p>100.広島西医療センター</p> 				
<p>138.指宿医療センター</p> 	<p>126.長崎川棚医療センター</p> 	<p>116.九州医療センター</p> 					
<p>139.南九州病院</p> 	<p>127.熊本医療センター</p> 	<p>117.福岡病院</p> 					
<p>140.沖縄病院</p> 	<p>128.熊本南病院</p> 						
<p>141.琉球病院</p> 	<p>129.菊池病院</p> 						

111.四国がんセンター



109.高松医療センター



107.東徳島医療センター



113.高知病院



112.愛媛医療センター



110.四国こどもとおとなの医療センター



108.徳島病院



ネットワーク

The following table lists the medical facilities corresponding to the numbered regions on the map:

Region Number	Facility Name
1	北海道がんセンター
2	北海道医療センター
3	函館病院
4	旭川医療センター
5	帯広病院
6	八雲病院
7	弘前病院
8	八戸病院
9	青森病院
10	盛岡医療センター
11	花巻病院
12	岩手病院
13	釜石病院
14	仙台医療センター
15	仙台西多賀病院
16	宮城病院
17	あきた病院
18	山形病院
19	米沢病院
20	福島病院
21	いわき病院
22	水戸医療センター
23	霞ヶ浦医療センター
24	茨城東病院
25	栃木医療センター
26	宇都宮病院
27	高崎総合医療センター
28	沼田病院
29	渋川医療センター
30	西埼玉中央病院
31	埼玉病院
32	東埼玉病院
33	千葉医療センター
34	千葉東病院
35	下総精神医療センター
36	下志津病院
37	東京医療センター
38	災害医療センター
39	東京病院
40	村山医療センター
41	横浜医療センター
42	久里浜医療センター
43	箱根病院
44	相模原病院
45	神奈川病院
46	新潟病院
47	さいがた医療センター
48	甲府病院
49	東長野病院
50	西新潟中央病院
51	まつもと医療センター
52	信州上田医療センター
53	小諸高原病院
54	富山病院
55	北陸病院
56	金沢医療センター
57	医王病院
58	七尾病院
59	石川病院
60	長良医療センター
61	静岡てんかん・神経医療センター
62	天竜病院
63	静岡医療センター

外来診療表

お気軽にご相談下さい

令和元年8月1日現在

診療科	曜日	月	火	水	木	金	専門領域
呼吸器内科		岩本(初)	多田(初)	木村(初)	門脇(初)	池田(初)	【呼吸器内科】 矢野 修一 池田 敏和 小林賀奈子 木村 雅広 門脇 徹 多田 光宏 岩本 信一 西川恵美子 坪内 佑介 【副院長】呼吸器一般(肺循環・肺がん・結核他) 【統括診療部長】呼吸器一般 呼吸器一般 呼吸器一般 呼吸器一般 呼吸器一般 呼吸器一般
		多田	小林	岩本	西川	木村	
		矢野	門脇	池田	坪内	小林	
循環器内科						生馬	【循環器内科】 生馬 勲 循環器一般
脳神経内科		中島	古和	深田	足立	交替制	【脳神経内科】 中島 健二 足立 芳樹 古和 久典 細田 義人 下山 良二 深田 育代 【院長】脳神経内科 【臨床研究部長】脳神経内科 【診療部長】脳神経内科 脳神経内科・リハビリテーション 脳神経内科 脳神経内科
			下山		細田		
呼吸器外科		荒木		目次		荒木	【呼吸器外科】 荒木 邦夫 目次 裕之 大島 祐貴 【診療部長】呼吸器外科・一般外科 呼吸器外科・一般外科 呼吸器外科・一般外科
		大島				大島	
小児科	発達専門外来	久保田(予約)	齋田久保田(予約)	齋田(予約)	久保田齋田(予約)	齋田(予約)	【小児科】 齋田 泰子 久保田智香 重症心身障害・小児神経・摂食機能障害 発達障害・重度心身障害
	予防接種		(予約)			久保田	
麻酔科	腰痛外来			西村(予約)			【麻酔科】 西村友紀子 麻酔科領域
	肺がん検診	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	
特	睡眠時無呼吸外来				呼吸器内科担当医(予約)		【小児科】 齋田 泰子 久保田智香 重症心身障害・小児神経・摂食機能障害 発達障害・重度心身障害
	息切れ外来		呼吸器内科池田(予約)				
殊	喘息アレルギー外来					池田(予約)	【麻酔科】 西村友紀子 麻酔科領域
	咳嗽外来					池田(予約)	
外	禁煙外来				毎週木曜日呼吸器内科担当医(予約)		診療時間 8:30~17:15 受付時間 8:30~11:30 自動再来受付 8:00~11:30 独立行政法人 松江医療センター 国立病院機構 呼吸器病センター 〒690-8556 松江市上乃木5丁目8番31号 電話 (0852) 21-6131(代) 医療連携室直通電話 (0852) 24-7671 医療連携室 F A X (0852) 24-7661
	アスベスト外来		多田(予約)	木村(予約)	門脇(予約)		
来	もの忘れ外来			深田			診療時間 8:30~17:15 受付時間 8:30~11:30 自動再来受付 8:00~11:30 独立行政法人 松江医療センター 国立病院機構 呼吸器病センター 〒690-8556 松江市上乃木5丁目8番31号 電話 (0852) 21-6131(代) 医療連携室直通電話 (0852) 24-7671 医療連携室 F A X (0852) 24-7661
	セカンドオピニオン外来	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	(予約)	

特 殊 外 来	肺がん検診	診療日：毎週月～金曜日 15:00～17:00 (要予約) 内容と特色：ヘリカルCTを使用し、小さな肺がんも発見できます。 料金5,400円
	睡眠時無呼吸外来	診療日：毎週木曜日 14:00～16:00 (要予約) 内容と特色：いびき、睡眠時無呼吸症候群の診断治療を行います。
	息切れ外来	診療日：毎週火曜日 13:00～15:00 (要予約) 内容と特色：息切れの診断と治療を行います。
	喘息アレルギー外来	診療日：毎週金曜日 9:00～12:00 (要予約) 内容と特色：成人気管支喘息、花粉症。個人個人に合わせた予防法、日常生活指導から最新の治療まで。
	慢性咳嗽外来	診療日：毎週金曜日 9:00～12:00 (要予約) 内容と特色：3週間以上長引く咳(せき)や喉の異常感でお悩みの方。
	禁煙外来	診療日：毎週木曜日 10:00～12:00 (要予約) 内容と特色：禁煙を希望される方の検査、診断と相談に応じます。
	アスベスト外来	診療日：毎週火・水・木曜日 8:30～11:00 (要予約) 内容と特色：石綿(アスベスト)曝露による肺障害を発見するための検査と診断を行います。
	神経難病外来	診療日：毎週火・木曜日 9:00～12:00 神経難病外来
	もの忘れ外来	診療日：毎週水曜日 9:00～12:00 内容と特色：もの忘れの診断と治療を行います。
	小児科発達専門外来	診療日：毎週月～金曜日 9:00～12:00 (要予約) 内容と特色：ことばや運動の発達の遅れ、低身長などの発育の異常、ひきつけなどの疾患に対する診断・治療療育相談を行っています。投薬、理学療法など通常治療のほかデイケアでの遊戯療法も行っています。
腰痛外来	診療日：毎週水曜日 9:00～12:00 (要予約) 内容と特色：主にぎっくり腰などの痛みの治療を行っています。薬物療法や神経ブロックなどで痛みの緩和を目指します。	
セカンドオピニオン外来	診療日：(完全予約制) 紹介状が必要です。 内容と特色：呼吸器・呼吸器外科・神経内科・小児科(筋ジスト)の専門医(医長)が担当いたします。	